



あおぎり

平成27年度

須坂市立森上小学校

学校だより No.10

平成27年10月13日

☆10/30(金)、音楽会に向けて、ステージ練習が始まりました。

本日、音楽会に向けての特別時間割がスタートし、工事が終了した体育館（照明がLEDになり、とても明るくなりました！）でのステージ練習が始まりました。また、今日は「事前コンサート」として、相森中学校卒業の若手声楽家 小巻風香 [まきふうか] さん（東京混声合唱団所属）の美しい歌声を聴きました。音楽会練習に向けて、意欲・関心を高める機会となりました。

夏休み明けから練習を始めているクラスもあり、ここから仕上げに入っていく時期です。先週、プログラムがご家庭にも配られています、各学年・学級の演奏、合唱がとても楽しみです。（PTA コーラスや職員合唱もお楽しみに…）さわやかな秋の一日、子どもたちの“音を楽しむ”姿をぜひご覧下さい。

お待ちしております。（裏面に、プログラムのみを再掲します）



☆う歯（虫歯）にならないように、歯磨きの習慣づけが大切です。

10/7,学校歯科医 三田篤司先生 をお招きして ～学校保健委員会より～



上：グループワークの様子
下：三田先生のお話



毎年、PTA の皆さんの参加もいただいて、本校の健康上の現状や課題について知っていただいたり、講師の先生からとても参考になるお話をお聞きしたりする、学校保健委員会が先週行われました。最初に、本校のう歯罹患率や歯磨きに関する生活アンケートの結果分析についての発表があり、本校のう歯罹患率がここ数年高まっており、県平均と比べても高いことや、歯磨きをする率は高いものの一カ所を20回以上のブラッシングができていない率はとても低い実態も分かってきました。学校歯科医の三田先生からは、『う歯の心身に与える影響』について、口臭や不正咬合、肩こり、さらには虫歯菌が血液に侵入して脳血栓や心筋梗塞といった命にかかわる悪影響を与えることもある。歯磨きの習慣はとても大切で、特に寝る前の歯磨きは重要であるといったお話を、わかりやすく聞くことができました。その後、家庭や学校での歯磨きの様子等をグループワークで話し合わせ、三田先生からも、食事の後30分以内に、特に寝る前は必ず磨くことや鏡も使って見えない奥歯をよく磨くこと、歯ブラシは小さめでかたさは“ふつう”でよい…といったことも教えていただきました。（詳しくは、後日、保健だよりでお知らせします）

乳幼児からのお母さんによる『仕上げ磨き』も含めて、学校での給食後の歯磨きも、家庭での歯磨きも、小さいころからの習慣づけや正しい磨き方の習得が大切です。学校でも、歯磨き指導をしていきますので、ご家庭でのご指導もお願いします。

“8020 [ハチマルニイマル]”、80歳まで自分の歯が20本以上残って、おいしくものを味わえるようにしていきましょう。ご参加のPTAの皆さん、ありがとうございました。

□お知らせ、お願い

○10月の帰宅時刻は、午後5：00です。薄暗くなって外で遊んでいないよう、ご指導下さい。

ずいぶん、日が短くなってきました。下校後、すぐ暗くなっていきます。人通りの少ない道路や単独での行動はとて心配です。下校して帰宅した後の過ごし方や交通安全も含めた帰宅時刻の確認など、ご家庭でも話していただくとありがたいです。

○10/31(土),11/1(日)と、市内各校の各種作品や特別支援学級の子たちの作品を展示した、『学芸展・あゆみ展』が、シルキーで開かれています。ご都合がございましたら、足をお運び下さい。